

令和6年度 事業報告

[令和6年4月～令和7年3月]

開催日	事業内容	開催場所
令和6年 5月21日	第1回三役会議:・令和6年度総会について・今後のスケジュールについて・島根県との意見交換会について	島根県農業会議会議室(松江市)
5月24日	監査会:令和5年度会計監査	中山農場(大田市)
6月20日～21日	日本農業法人協会47回総会、夏季セミナー:総会・セミナー・分科会	KFCHall&Rooms(東京都墨田区)
6月24日	第1回役員会:・令和6年度総会、総会時研修について・専門委員会の5年度の取組と今後の進め方・賛助会員からの情報提供	パルメイト出雲(出雲市)
6月25日	第1回島根県立農林大学校就農説明会:在学生を対象に就農説明	島根県立農林大学校(大田市)
7月12日	令和6年度総会 経営管理向上研修会:「農業経営改善のヒント」～決算書の勘どころから利益獲得の手法まで～ (すずき労務経営コンサルタンツ 代表 鈴木 大輔 氏)	ラピタウエディングパレス(出雲市)
8月30日	第2回三役会:・令和6年度の活動について・専門委員会の取組について	島根県農業会議会議室(松江市)
9月27日	第2回役員会:令和6年度の取組(専門委員会、継続取組)	ラピタウエディングパレス(出雲市)
10月15日～16日	中四国ブロック農業法人協会研修会:・事例発表・基調講演・現地視察	かめ福オンプレイス(山口県)
11月12日	第2回島根県立農林大学校就農説明会:在学生を対象に就農説明	島根県立農林大学校(大田市)
11月14日	第3回三役会:鳥インフルエンザ支援について	Web
11月18日	島根大学就農説明会:学生に島根県法人協会の概要、活動内容、就農方法等を説明	島根大学(松江市)
令和7年 1月10日	第4回三役会議:・島根県との意見交換会・鳥インフルエンザ支援について	Web
2月3日	島根県農林水産部との意見交換会:・耕畜連携・人材確保・コンソーシアム	サンラポーむらくも(松江市)
3月12日	第3回役員会:専門委員会の令和6年度の取組と令和7年度の進め方 人材確保研修会:「人材育成を通じた組織マネジメントの実践」 (アグリフューチャー・ジャパン 代表理事 合瀬 宏毅 氏)	島根ワイナリー(出雲市)

令和6年
7/12 FRI
出雲市

経営管理向上研修会



経営管理向上研修会を開催しました。講師は、すずき労務経営コンサルタンツ 代表 鈴木 大輔氏を招き、『農業経営改善のヒント』～決算書の読み方から、利益獲得の手法まで～のテーマで講演頂きました。「決算書」の読み方、「経営診断」、「損益分岐点で利益確保」、「資金繰りで経営を守る」の4つの視点から経営改善につなぐ、経営マネジメントの手法、考え方等について講演頂きました。39名の参加がありました。

令和7年
3/12 WED
出雲市

人材対策研修会



人材対策研修会を開催しました。講師に、アグリフューチャー・ジャパンの代表理事 合瀬 広毅氏を招き、『人材育成を通じた組織マネジメントの実践』の演題で講演頂きました。定着率が低い農業経営体での取組として組織力を強化するための経営者、従業員のあるべき姿。従業員のモチベーション。そのためのマネジメントについて講演頂きました。この研修会は経営者と従業員が同席での出席とし、30名の参加がありました。

令和6年
6/25 TUE
11/12 TUE
大田市

島根県立農林大学校、就農説明会



会からも会員が参加し、各法人の経営状況、労働条件等について説明し、その後、会員が興味を持つ法人ブースを訪れ直接説明を受けました。(6月25日9会員、11月12日3会員参加)

島根県立農林大学校では在学生を対象に、卒業後の就職先として法人経営体への就業マッチングを目的に就農説明会が開催されました。本年度は2回開催され法人協

令和6年
11/18 MON
松江市

島根大学の学生にも就農アピール



について説明し、田尻副会長より就職先の選択肢に農業を位置付けられるよう、農業が果たしている役割、魅力、就農の方法等についてアピールしました。

島根大学の学生85名を対象に、就農についてアピールしました。勝部会長より島根県農業法人協会の概要、活動内容

Members Interview

また、当地域は宍道湖のすぐ近くにあり、水稻に代わる作物を育てるのが難しい土地柄ですが、排水の良い圃場では二条大麦の栽培など、工夫しながら転作に取り組んできました。近くに出雲縁結び空港があり、観光客の方々も一緒に楽しんでいただけの作物はとの思いから、平成13年よりひまわり栽培に取り組み継承しています。

環境問題について取り組んでいることはありますか。

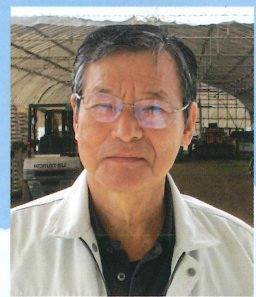
地球温暖化対策としてCO₂削減は喫緊の課題です。私たちも、政府が掲げる「カーボンニュートラル」に沿って、令和5年5月から具体的な取り組みをスタートしました。

その一つが、バイオ炭を農地に施用し、土壌中に炭素を貯留する「バイオ炭の農地施用」です。この取り組みにより、令和6年にはその方法論に基づく「J-クレジット」の認証を取得しました。今後は、バイオ炭の活用と、水稻栽培における中干し期間の延長を中心に、米づくり全体としてSDGsの方向性を明確に示し、持続可能な農業の実現に取り組んでいきたいと考えています。

今後の目標や思いを教えてください。

私たちの経営理念は「地域を愛し、地域とともに発展する」ことです。その理念のもと、3つの自治会の中で、私たちは農業という仕事を共同でさせていただいています。

もちろん、食料を安定して供給するという大きな目標はありますが、その前提として、まずは地域に生かされているということへの感謝と責任を忘れてはいけないと思っています。そして何より、次の世代にバトンをつなげる農業でなければなりません。10年先、100年先も持続可能なたちで続けていけるよう、これからも地域とともに歩んでいきたいと考えています。



今回お話しをお伺いした森脇 代表理事



ひまわりの種まきに年代問わず多くの方が参加

農事組合法人 おきす
(島根県出雲市斐川町沖洲1765)
代表理事 森脇 康博氏
平成27年に設立された地域密着型の農業法人「おきす」。地域とのつながりを大切にしながら、次世代へと農業を継承し、活性化を図る取り組みについてお話をうかがいました。

地域とともに歩む農業 次世代へつなぐバトン

「おきす」を設立された経緯を教えてください。

宍道湖西岸に位置するこの地域では、もともと昭和・瑞穂・東島の3つの自治会が、それぞれ営農組合を設立していました。平成15年には3組合が連携し、「沖洲下営農組合協議会」を結成。可能な範囲での共同作業を開始し、徐々に連携を深めていきました。

その後、より安定した農業経営と担い手の育成を目指して、平成16年には3組合を統合した「おきす営農組合」を設立。地域の人口減少や高齢化などの課題を見据え、10年先の農業のあり方を見通しながら、法人化に向けた計画を策定しました。そして、持続可能な農業を次世代につなげていくため、特に若い専従者の確保を最重要課題として取り組み、平成27年1月、「農事組合法人おきす」として正式に法人化されました。

現在は、水稻を中心に、二条大麦、ハトムギ、稲WCS、黒大豆などの多様な作物を栽培しています。

「おきす」の取り組みには、どのような特色がありますか？

私たちの組合には「企画部」という部門があり、組合員の家族や、地域を問わず私たちの活動に賛同してくださる方々で構成され、さまざまなイベントの企画・運営を行っています。農家に限らず、地域の皆さんにもっと関わってもらえるよう、バーベキューやゲームを楽しめる「感謝祭」、ひまわりの種まきやキャベツの収穫体験など、その年ごとにふれあいイベントを開催しています。こうした活動を通じて、「おきす」のファンになってくださる方を増やしていくことが、私たちの目標です。



PRODUCT

会員の事業・製品をご紹介します。

株式会社 MOG-MOG (mog-mog farm)



江津市の温暖な気候を生かし、稲作とイチゴ栽培を軸に出荷・直販を行っています。

主力の米「きぬむすめ」は1年を通して食味の良さが自慢です。またきれいな水と抜群の日当たりで作るイチゴは完熟を基本とし、4品種をセット販売するなどして地域内外の方々にご好評頂いております。高校生の稲作体験、期間限定のイチゴ狩り等地域との繋がりも大切に考えています。



江津市都治町

TEL・FAX 0855-55-0015

URL mogmog.shimane52@gmail.com

株式会社 Local Rich 3in



株式会社LOCAL RICH 3inは島根県西部・益田市の国営開発地で農業を営む農業法人です。日本海から吹き抜ける新鮮な風・清流日本一の高津川の水・燦爛と降り注ぐ日光により育てられた農産物（ぶどう・タラの芽）の生産・販売をしています。デラウェアを中心にシャインマスカット、神紅、ピオーネなどを生産。「私たち自身が地方で豊かに」・「地方からみんなの食を豊かに」・「やっぱり地方って豊かだね」この3つの想いのもと日々の農作業に汗をかき実直に取り組んでいます。

直販、自社ECサイト、ふるさと納税などで販売しています

自社生産のぶどうを使った加工品をリリース予定!!



益田市高津

TEL・FAX 0856-22-1580 URL http://3in.life/

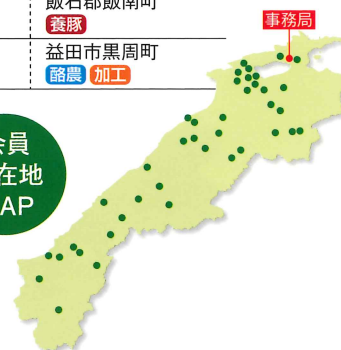
Membership List

令和7年4月現在

法人名	正会員	青年部	住所および業種
(株)勝部農産	会 長		出雲市斐川町 水稲 大麦 大豆
木次乳業(有)	副会長	理 事	雲南市木次町 酪農 ぶどう 加工
カンドーファーム(株)	副会長	監 事	松江市古曾志町 水稲
(有)福田ファーム	理 事	○	出雲市野石谷町 養鶏
健幸ファーム株式会社	理 事		出雲市福岡町 モロヘイヤ エゴマ 加工
(有)コスモ21	理 事	○	仁多郡奥出雲町 水稲 産直 酒類小売
(株)松永牧場	理 事		益田市種村町 肉用牛
(有)森脇鶏農場	理 事		雲南市大東町 養鶏
(株)オーサン	理 事		邑智郡川本町 エゴマ 加工
(有)ちくさん緑化	理 事		出雲市佐田町 肉用牛
(有)やさか共同農場	理 事	部 長	浜田市弥栄町 水稲 味噌加工 野菜
(有)旭養鶏舎	理 事	副部長	大田市波根町 養鶏 加工
(株)藤若農産	理 事		浜田市金城町 水稲 ぶどう 加工
(株)扇原茶園	理 事	副部長	浜田市田橋町 茶
(有)中山農場	監 事	○	大田市川合町 酪農
(有)木次ファーム	○	○	雲南市木次町 養鶏
(有)後長牧場	○		飯石郡飯南町 酪農
(株)ファーム木精	○	○	飯石郡飯南町 水稲 野菜 加工
(有)三和農産	○	○	出雲市船津町 水稲 加工
(有)桜江町桑茶生産組合	○	○	江津市桜江町 桑 加工
(株)大田原農場	○		大田市水上町 酪農
(農)河本牧場	○		益田市匹見町 肉用牛

法人名	正会員	青年部	住所および業種
(農)京村牧場	○		鹿足郡津和野町 肉用牛
(有)山本産業	○		邑智郡邑南町 養鶏
(株)大久保養鶏農場	○		益田市左ヶ山町 養鶏 フロイラー
(農)アグリドーズ	○		出雲市斐川町 水稲 ハトムギ 加工 大豆
柿壺(株)	○		出雲市野石谷町 柿 加工
(株)米らいふ	○		出雲市斐川町 水稲 大豆
(農)おさず	○		出雲市斐川町 水稲 大麦 ハトムギ 雑穀 黒大豆 ひまわり
(株)わなか	○		大田市久手町 水稲 いちご スロウ 切花
(株)LOCAL RICH 3in	○		益田市高津 ぶどう
岩田農園(株)	○	監 事	仁多郡奥出雲町 水稲
(株)岡農産	○		出雲市平田町 水稲 野菜
(株)MOG-MOG	○		江津市都治町 水稲 いちご
びおふあーむ		理 事	邑智郡美郷町 野菜
丸大島根ファーム(株)		理 事	飯石郡飯南町 養豚
(有)アグリみと		○	益田市美都町 いちご ベビーリーフ
(農)明るい農村		○	松江市西尾町 水稲 加工
奥出雲ファーム(有)		○	飯石郡飯南町 養豚
(株)メイプル牧場		○	益田市黒周町 酪農 加工

会員
所在地
MAP



農業法人経営者情報

グリーンノート

Green Note

第31号
令和7年7月
発行

島根県農業法人協会だより

発行／島根県農業法人協会[事務局：(一社)島根県農業会議内]

〒690-0876 島根県松江市黒田町432番地1 TEL (0852) 22-4471 FAX (0852) 27-2235 E-mail: webmaster@shimane-21.gr.jp

はじめに

世界情勢の緊迫など引き続いており、食料安定供給のリスクがさらに高まっています。又、急激な円安も相まって燃料・原材料、配合飼料などの生産資材の高騰に拍車がかかり、生産現場の厳しさは増しており、安定生産、営農継続に支障をきたしかねない状況になっています。

そうした中で、昨年5月に成立した改正「食料・農業・農村基本法」は食料安全保障の観点から生産物価格の適正性等謳われていますが、具体的取組、方向性等注視する必要があります。

令和6年度は、特に会員農場で高病原性鳥インフルエンザが発生し、防疫対策等から長期間にわたっての稼働停止となりました。本協会でも支援対応を協議し、県への緊急要請を行うと共に、会員に向けては支援募金について取組を要請しました。結果、正会員、青年部員、賛助会員よりご理解、ご協力をいただきました。仲間の存在、必要性を改めて感じたところです。

又、今年度は昨年に引き続き喫緊の課題でもある「政策提言」「人材確保」対策の強化に向け、専門委員会での集中的な検討・協議を重ねてきました。また、大学・農林大学校への就農活動を行いました。

厳しい状況が続きますが、課題・問題の解決に向け、さらに活動強化が必要となっています。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



島根県農業法人協会
会長 勝部喜政

令和6年
7/12
FRI
出雲市

令和6年度総会



出雲市「ラピタウェディングパレス」会議室で総会を開催しました。総会には会員32名(賛助会員含む)、来賓9名が出席され、盛大に開催することが出来ました。第1号から第6号の議案について、すべて承認されました。

令和7年
2/3
MON
松江市

島根県農林水産部 との意見交換会



松江市「サンラポーむらくも」会議室で島根県農林水産部との意見交換会を開催しました。県から野村部長をはじめ7名。法人協会から15名が出席し、政策提言書 特に耕畜連携、人材対策、コンソーシアムの取組等について活発な意見交換を行いました。